



21西尾

21世紀にける西尾市民会議 〈2020.10.26〉 No.143



泥沼に、自ら
引きずり込まれた!?
中村市長…

No.143

ご覧下さい。ご意見もどうぞのりこのホームページ <http://www.noriko.to/>

のりこの & のりゆきの 辛口議会だより



熊さん

「ご隠居さん、中村市長は、9月議会で、「増加費用」の議案を出したり、引ッ込めたり…二転三転のバタバタだったねえ。」

ご隠居

「そう、市長は、9月1日『平成30〜令和2年の増加費用を精査した結果、8200万円を払うことにしたい』と議案を提出してきた。」

熊さん

「おう、『吉良支所棟の新設工事中止と一色支所棟解体工事の中止の増加費用』月170万円の法外な人件費が入ってるってやつだな。市の『要求水準変更で工事の取止めが確定』した後は、払う必要ないんじゃないのか?」

ご隠居

「中村市長が、それを全く無視しているのも問題だが、それだけじゃなく9月3日の議会質問で、8200万円の中に、使っていない水道代が入ってることがバレた。」

熊さん

「なんでえ、架空請求かよ!」

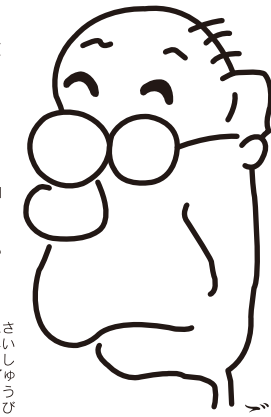
ご隠居

「SPCは、色々と言いつけをしていたらしいが、払ってもいない水道代を請求するのは不誠実だ。市も、そのまま払えば、大問題になっちゃうから、さすがに大慌てで取下げた。」

熊さん

「そして、取下げのわずか3日後に、水道代だけを差し引いて再提出してきた。」

ご隠居



「市長は、どうでも急いでいたんだな。しかし、めちやくちやいい加減さ。議案を出して数日後に引ッ込め、再びその議会に提出なんて、恥ずかしいよ。」

熊さん

「しかも、最終日の質疑では、既に支払済の増加費用にも架空請求があったことまでバレちゃったんだろ! エリアプランも中村市長も、相雑過ぎるよ。」

ご隠居

「そうなんだよ。だから当時の長島副市長も職員たちも声を揃えて『控訴して、キチンと市の主張を貫くべき』と言ったんだらうよ。」

熊さん

「しかし、中村市長は、頑なに『控訴しない』と言い張ったんだ。」

ご隠居

「そう。さらに、水道代だけでなく電気代も怪しいんだ。第一、市長は領収書類の提示を全くエリアプランに要求していないことがわかったんだ。」

熊さん

「何だってえ!? 中村市長のいう精査ってのは、何なんだよ。殆ど何も調べてないなんて、市長の怠慢じゃないか。そんな議案を、議会は、認めちゃったのかい。」

ご隠居

「賛成18反対9で可決さ。市長は『これで増加費用は決着がつくから認めてくれ』と頼み込んだらしい。」

熊さん

「中村市長も、榊原前市長と同じ『残念な市長』になっちゃったか。」

ご隠居

「ところが、中村市長が、市民クラブなどの議員たちに頼み込んで増加費用の議案を可決してもらった翌日の30日、市長や賛成した議員を嘲笑うかのよう、エリアプランは判決が認めなかった増加費用2600万円を支払え』と調停を申し立ててきた。」

熊さん

「中村市長は何やってんだよ。これじゃあ、決着どころかドロ沼化だあ!」

※ SPCは、西尾市方式PFI事業のためだけに作られた会社(株)エリアプラン)で、(株)豊和・辻村工業・三浦印刷ほかで構成しています。

増加費用って?? 何?!

熊さん 「増加費用」って、そもそも何なんだい?

〆隠居 旧一色支所で言えば、PFI事業を見直すとの

公約を掲げた中村市長が「工事の中止」を命じた。その『中止』によって工事再開まで現場を保全管理する必要があるが、その費用が増加費用なのだ。

熊さん 29年度分については、そこを判決が認めたと

〆隠居 いうことなんだね。

そう。ところが、それ以降については事情が違う。特に31年3月、市長が、要求水準を変更して「市営住宅建設工事、支所棟解体工事は取止め」で決めて、SPCCに通知してからは現場保全の必要性がなくなった。

熊さん だから、「増加費用は生じない」ってことなんだね。

〆隠居 そう。だから、中村市長は、エリアプランに対して

は、「令和1年度以降は、増加費用は払わない。」と断言しなければならなかったんだよ。

熊さん 市長は、「精査」するって言ったが…。

しかし、市長は逃げた。そして、エリアプランの要求のままに8000万円余を支払う議案を、議会に出した。

熊さん 「中村市長の乱心?」とつわわれているね。

それは、分からないが、中村市長には、相応の「責任」を取ってもらわなければ、市民は収まらないねえ。

熊さん 中村市長は、市民を見捨てて、業者側に行っちゃ

まったってことかよ。

市長、エリアプラン側で「密会」!!

熊さん 〆隠居さんよ、中村市長は、議会の最中にも、

担当職員も弁護士も同行させずに、ひとりで、エリアプランに出かけているんだってえっ!

そのようだね。増加費用8200万円の議案を引っ込めた時も、再び出し直した時も、会いに行っている。

熊さん まるで、エリアプランが、中村西尾市長より上に立っているようじゃあないか。

〆隠居 そうだね。この間の中村市長の動きは、市民

そっちのけで、「エリアプランの利益優先」は、間違いない。

熊さん ツツ、相手方からの請求内容に疑問があれば

一旦止めて、全部を洗い直すだろ!? 何もそう急ぐ必要はないはずだ。

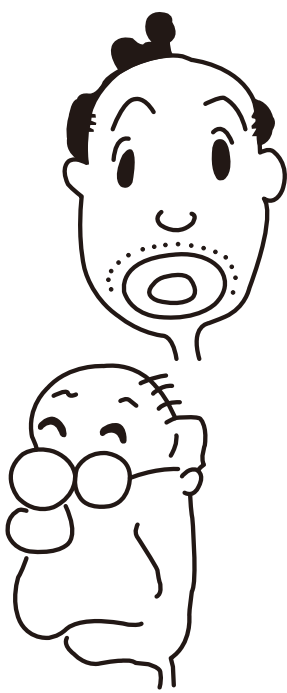
〆隠居 そうだね。だが、そもそも市長には、精査する

気がなかったようだね。領収書なんかもエリアプランに提出してくれとも言っていない。

熊さん 中村市長は「9月中旬に払います」って、エリア

プランに約束しちまってたんじゃないか? まったく、市民はいい面の皮だよな。払うのは

市民の金(血税)だけ。市長は、PFI事業の見直しでは、「税金の支出を出来る限り抑える」と言っていたくせに何だよお!



PFI施設の維持管理、節減効果なし

…実は、支払い総額は決まっていた!!

熊さん 9月の決算議会でも、160施設の維持管理費は値上がりしていたねえ。

〆隠居 ああ、契約前は、維持管理費も多くの施設をまとめることで「安価にできる」という触れ込み

だったが、ちっとも安くならぬかならない。むしろ、値上がりするばかりだ。

熊さん やっぱりねえ。西尾市方式包括的PFIなんて、

口くなもんじゃねえや!

例えば、岩瀬文庫の清掃業務は、PFI移行前の市内業者は年間183万円だったのが、エリアプランに切り替えたなら353万円だ。

熊さん 仕事内容は変わっていないのに、2倍かよ!

尾崎士郎記念館など3施設の監視業務は20万円だったのに、1つ増えて4施設になったら45万円だよ。そうかと思えば、遊具点検は年5回を2回に減らしている。いいかねえ。

熊さん その挙句、全体経費は3億3100万円と前年より1200万円もの値上がりだろ。直営だった平成28年は2億8890万円だったのが、

4200万円も高くなっちゃったんだぜ。大概にしろよ!

〆隠居 実は、熊さん。PFIによる施設維持管理費用

は、毎年の支払額が契約期間中15年、当初から決まっていたのさ。但し、市民には内緒だし、議員にも内緒だ。

熊さん まるきり決算審査の意味がないじゃねえか!

〆隠居 おまけに、市内業者優先と言っていたのが、

どんどん減って、今や23社に激減だ。市外業者

熊さん は63社に増えている。

〆隠居 おい、やっぱり、マジや酷いぜ。榊原前市長、

増山元副市長の言ったのはウソだった。エリアプランは、何もなくても、ボロ儲けだ!!

熊さん だから、PFIは、全部見直さなきゃいけない

んだよ。「口ナ禍」で市の税収も激減だ。予算も組めない危機的状況だというのに、中村市長は市民の知らないところでヤミ取引ばかりだ。

熊さん これ以上エリアプラン側の要求のままに金を

払っていったら、市民サービスへの資金はなくなっちゃうよお!!

※ PFIとは、Private Finance Initiativeの略で、民間資本を利用した公共事業の手法の1つとされています。